

平成22年

3月号

〔543号〕



広報

かねやま



どうする町の観光

四季折々の風景や食、温泉にスキー、そして人情。訪れる人々を飽きさせない魅力がここにはあります。町は観光客が訪れやすい施設となるよう観光施設のこれからを検討しています。



無料休憩施設も整備された保養センター

金山町観光施設利活用計画の素案づくり

これまで町は、観光振興の面から観光施設の修繕や整備を行ってきました。しかし、施設の老朽化に伴い修繕などを行う場合に多額の費用がかかるために維持管理経費が増大しています。観光事業による地域づくりは重要ですが、少子・高齢化や景気低迷などによる厳しい状況の中で、町は限られた財源と人材で持続可能な施設の運営を迫られています。

町では今後の観光施設のあり方を検討するため、現在「金山町観光施設利活用計画」を策定するための素案づくりを進めています。素案づくりにおける見直しの視点と現段階の各施設の方向性についてお知らせします。

国民保養センター（玉梨）

老朽化が進み、改築には数億円もの費用が見込まれます。

解体にも多額の費用が見込まれていますが、新しく入浴施設を設置するなどして、観光客や住民の利用について検討して魅力ある玉梨八町温泉にしたい考えです。

自然教育村会館（玉梨）

施設の老朽化が激しいことや民間の宿泊施設との競合もあるため利用者が少ない状態が続いています。

今後は、民間の宿泊施設の利用や農家への民泊などの普及を図り農業体験などを楽しみに訪れる人々を受け入れたい考えです。

老朽化が進む施設

施設の 見直しの視点

- 観光客のニーズ（要求）
- 民間の施設と競合
- 施設の利用率
- 管理運営の効率性
- 管理運営主体と施設の利用目的の合致
- 維持管理経費と受益者負担のバランス
- 老朽施設の安全性と改修にかかる経費
- 改修経費の将来負担
- 観光客などの要望に不足している施設

こぶし館（中川）

国道沿いにあり昼食などで利用する客も多く、町の特産品の提供・販売でも重要な施設です。

今後、周囲整備と合わせて観光客に喜ばれる施設にしていきたい考えです。

あすなろ館（太郎布）

既存の施設を、合宿などに利用可能な宿泊施設にするため大規模な改修や整備をしたい考えです。

整備に2千万円程度必要であることや民間施設との競合もあるため、町の財政や施設の利用客確保が今後の課題で、引き続き検討したい考えです。

フェアリーランド かねやまスキー場（小栗山）

リフト設置から十年が経過しており、利用者の安全面から施設の改修をしながら運営を続ける考えです。

健康増進、冬期間の雇用の面や利用客がもたらす経済効果などを考えると重要な施設であることなどから、施設の修繕・整備を行いながら今後も運営を続けていく予定です。



利用者の安全確保のため改修が必要なかねやまスキー場

現状維持の施設

農業実習館（太郎布）

施設の修繕などを行い現状維持の方向です。

農業体験学習事業や上野原農地の活用と併せて、今後の施設の有効的な活用方法を検討したいと考えています。

キャンプ場・ オートキャンプ場（沼沢）

特に夏休みを中心に多くの利用者でにぎわいを見せています。

沼沢湖に隣接するキャンプ施設という立地条件の優位性を活かしイベントを企画するなどして更なる集客アップを図りたい考えです。

妖精美術館（沼沢）

国内にも数少ない妖精をテーマにした美術館として今後も運営を続ける計画です。

施設の維持・管理の更なる効率化を図り、絵画などの企画展を充実させ集客アップを図りたい考えです。

大蛇館（沼沢）

現在は民間団体によって椎名誠写真館として活用されています。

毎年、沼沢湖水まつりで使用している大蛇の保管庫として活用するとともに、施設のあり方について今後検討していきます。

自然休養村センター （沼沢）

施設の修繕などを行い現状維持の方向です。

利用者はシーズン中のキャンプ客が主であるため、飲食施設についての検討が必要と考えられます。

今後、これらの方向性を元に更なる検討を重ねていきます。また、説明会なども開催して町民のみなさんの意見も参考にしながら、金山町観光施設活用計画を定め、既存の町観光施設の有効活用を図りたいと考えています。

◎問い合わせ

農林観光係
5415327

雪を楽しむ

第32回会津かねやま雪まつり



大勢の来場者でにぎわう雪まつり



関係者による鏡開き



町の特産品が並ぶ味じまん



味じまんに舌鼓を打つ来場者

第32回会津かねやま雪まつりが2月21日、町民グラウンドで行われました。天気に恵まれて4500人もの来場者でにぎわいをみせた一日をお伝えします。

長谷川律夫町長のあいさつ、関係者による鏡開き、長谷川盛雄町議会議長の乾杯の発声で幕を開けた雪まつり。多くの町特産品などが並んだ売店・味じまんには、お目当ての品を求め長い行列ができました。芸能発表ではジャグリングを楽しんだり、ライブでの透き通った歌声を聞いたりする姿が見られました。この他雪上ゲーム大会では町にちなんだ特製カルタ取りやミニ雪像づくりが行われました。

また、会場内には金山中の生徒たちが作成した雪像2体と巨大な滑り台が作られ、来場者は雪像をカメラに収めたり滑り台で遊んだりして雪まつりを楽しんでいました。



老人作品展の力作を買い求める来場者



熱唱する斉藤利菜さん



金山中の生徒たちが作った雪像



力を合わせてのミニ雪像づくり



自分の考えを発表した児童生徒



カルタ取りでの子供の笑顔

私の言いたいこと 発表会

金山町青少年健全育成町民会議が主催し、小学生から高校生16名が将来の夢や家族についての自分の思いを発表しました。会場には約200名が訪れ、児童生徒の発表を聞いていました。

書き初め展

金山小・横田小・金山中の児童・生徒が書き上げた117点の力作が展示されました。

老人作品展

金山町老人クラブ連合会が主催し、ほうき・ざる・パッチワークなどの作品の展示販売が行われました。

川口高校 授業成果展示

川口高等学校の総合的な学習を活用して行われている奥会津風土体感プログラムの授業成果が発表されました。

只見川との共存 流域の宝を再認識

「只見川流域の文化、その民族と恵み」と題した講演会が2月9日、開発センターで行われ約80名が参加しました。これは会津若松建設事務所が主催し、佐々木長生福島県立博物館専門学芸員を講師に迎えて行われたものです。参加者は、只見川流域の自然・文化・風俗などの宝を後世に継承していくことの大切さを改めて感じていました。



只見川流域の文化について語る佐々木学芸委員

完成品に大満足 ケーキ作り教室が 開かれる

お菓子づくり教室は2月6日、開発センターで行われました。これは食から金山の未来を考え活動するグループ「A・K. factory」が主催したものです。親子連れなど9名が参加し、チョコレートチーズケーキづくりに挑戦しました。完成後は作ったケーキとお茶で楽しいひとときを過ごしました。



協力してのケーキづくり

町の教育について貴重な意見 教育を語る会が開かれる

第29回金山町教育を語る会が2月12日、開発センターで行われ町教育委員など35名が参加しました。星幸雄教育長、長谷川律夫町長があいさつし、続いてジェフ・リードさんご夫妻（西谷）を講師に迎えて「日本の教育・イギリスの教育 ～金山町に住んで1年～」と題した講演を聞きました。その後は活発な意見交換が行われました。



教育について語るジェフさんと園田さん

地元の漆を使った オリジナル食器づくり

拭き漆工芸教室は2月9日、開発センターで行われ6名が参加しました。大竹信一さん（山入）を講師に迎え、箸やぐい呑みのやすりがけや漆塗りをしました。参加者は講師の「漆が乾くにはある程度の湿度が必要なんです」との説明にうなずきながら作業に取り組んでいました。この教室は4回に渡って行われ、自分だけのオリジナル食器づくりを楽しみました。



食器に漆を塗る参加者

応急手当の推進に寄与 町内4施設に応急手当推進事業所の認定証が交付

このほど会津若松地方消防本部は金山小・横田小・金山中・グループホーム金山の4施設を応急手当推進事業所に認定しました。各施設には自動体外式除細動器（AED）が設置されており、救急講習会受講者が勤務していることから今回認定を受けました。4施設では事業所内はもちろん地域住民の「安全・安心」を守るための協力を行います。



認定を受けた施設の代表者

寒さを吹き飛ばす熱戦 グラウンドゴルフ大会が開かれる

沼沢公民館冬季球技大会は2月28日、町民体育館で行われ31名が参加しました。これは沼沢地区住民の冬期間の体力維持と互いの親睦を図ることを目的に開催されたものです。この日は沼沢地区内でも愛好者が多いグラウンドゴルフが行われました。参加者は日頃の練習の成果を発揮するとともに交流を図りながらプレーしていました。



熱戦を繰り広げる参加者

44名が学舎を巣立つ 川高で卒業式

第58回川口高校卒業証書授与式は3月1日に行われました。式では卒業生44名を代表して栗田奈々さんに卒業証書が手渡され、神谷仁校長が「今を生きるのが大切であり、失敗を恐れないで欲しい」と式辞を述べました。来賓祝辞、在校生代表送辞を受け、滝沢永将さんが「自分に責任を持てる人生を歩んでいきたい」と答辞を述べました。



卒業証書を授与される栗田奈々さん

桃の節句を祝う 町内保育所でひなまつり

川口保育所のひなまつりは3月3日に行われました。初めに保育士からひな人形やひなまつりのいわれを聞きました。続いてひなあられと白酒にみたてたジュースをいただきました。最後にひなまつりの歌をみんなで大きな声で歌いひなまつりを祝いました。また、横田保育所では一足早く3月2日にひなまつりを行いました。



ひなまつりを祝う児童（横田保育所）

お知らせ

今月の納税

● 水道使用料 3月分
● 保育料 3月分

納期限

3月31日まで
納め忘れに
ご注意ください

案内

軽自動車の 登録・抹消

軽自動車税は4月1日現在でオートバイ・農耕車・軽四輪などを所有している方に課税されます。廃車や譲渡などで実際に使用していない車両でも3月末までに手続きを済ませないと登録者に納税義務が発生します。

役場税務係・横田出張所で手続きが可能ですので、標識（ナンバープレート）と印鑑を持参して、早めの手続きを済ませましょう。

● お問い合わせ：税務係
☎ 54-5121

各税などの納付書が 変わります

平成22年度から電算システムの入れ替えに伴い各税など（町県民税・軽自動車税・国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料・保育料・水道料・下水道料）の納付書及び各種通知書が変わります。

▼ 発送の時期

- 軽自動車税 4月
- 保育料 4月
- 国民健康保険税 5月
- 介護保険料 5月
- 町県民税 6月
- 後期高齢者医療保険料 8月

- 水道料 9月
- 下水道料 9月

なお4月発送の固定資産税は今までと同じ納付書及び課税明細書で平成22年度途中からの変更になります。

● お問い合わせ：税務係
☎ 54-5121

金山町地域振興券を 発行します

町は地域経済の活性化と生活支援を行うことを目的に金山町地域振興券を発行します。

▶ 商品券の種類

額面500円の商品券11枚綴りを5,000円で販売（5,000円で5,500円分の買い物などが可能）

▶ 購入限度額

1人 100,000円

▶ 発行期間および使用期間

3月13日（土）から
6月30日（水）まで

◎ お問い合わせ…金山町商工会

☎ 54-2311

叙 勲

故滝沢義彦さんが 旭日単光章を受章

このたびは旭日単光章を受章した故滝沢義彦さん（滝沢）の栄典伝達式が2月8日、役場で行われました。式では森合正典会津地方振興局長が次男の義昭さんに叙勲を手渡し、その功績をたたえました。



叙勲を手渡される滝沢さん(左)

これからの予定

★3月★

- ▼ 17日（水）
● 運転免許更新
午前9時30分、
開発センター
- ▼ 23日（火）
● 小学校卒業式
午前9時、金山小学校
横田小学校
- ▼ 25日（木）
● 健康教育
（セラバンド教室）
午前9時、ゆつゆつ館
- ▼ 26日（金）
● 終了お祝いの会
午前9時、川口保育所
午前11時、横田保育所

★4月★

- ▼ 2日（金）
● 入所おめでとうの会
午前9時、横田保育所
午前10時、川口保育所
- ▼ 6日（火）
● 小学校入学式
午前9時30分、金山小学校
横田小学校
- 金山中学校入学式
午前10時、同校

春の全国交通安全運動

期間 4月6日（火）から4月15日（木）までの10日間
スローガン 「手を上げる 可愛い笑顔に 待つ笑顔」

募 集

町職員募集

町職員採用候補者試験を次のとおり行います。

採用職種

保健師

採用人員

1名程度

受験資格

保健師の資格を有し

昭和45年4月2日から

昭和63年4月1日までに

生まれた人

※学歴は問いません。

試験期日

3月26日(金)

受付期間

3月19日(金)まで

採用時期

合格者は採用候補者名簿に記載され、特別な事情がない限り平成22年8月1日付けで金山町職員として採用する予定

問い合わせ：総務係

☎5415215

町臨時職員募集

町臨時職員を次のとおり募集します。

採用職種

一般事務

採用人員

2名

雇用予定期間

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

受験資格

55歳未満の人

※学歴・性別・住所は問いません。

試験期日

3月23日(火)

受付期間

3月19日(金)まで

問い合わせ：総務係

☎5415215

どぶろく特区を申請

金山町では、構造改革特区制度規制緩和を活用して濁り酒造りに取り組む「どぶろく特区」を国に申請しました。間もなく認定になる見込みですが、誰でもどぶろくを造れるようになる訳ではありません。民宿や食堂を営む農業者が自ら生産した米を原料に濁り酒を製造する場合に限り規制緩和を受けられます。

町では、この取り組みを「奥会津金山谷どぶろく特区」と命名し濁り酒の提供により町の活性化を進める計画で製造者を募集します。

なお、製造するためには保健所の許可と税務署の免許製造に関する技術研修(県ハイテクプラザなど)が必要になります。

問い合わせ：政策財政係

☎5415222

上野原農地の耕作者を募集

現在、上野原農地にはえごま・奥会津金山赤カボチャ・そば・かすみ草・あざき大根などの作物が作付されており、町の特産品になっています。

町では上野原農地の耕作者を募集しています。借地料や借地期間などの詳しいことは次のところにお問い合わせください。

問い合わせ：農林観光係

☎5415321



上野原に咲くあざき大根の花

ご寄付に感謝

ふるさと応援寄付金

次の方から金山町ふるさと応援寄付金をいただいています。

●匿名希望の1名の方から1万円

ご寄付は金山町の自然環境の保全や地域活性化などの事業に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

表彰

星賢孝さんが市町村長賞を受賞

このほど、星賢孝さん(三更)が水源の里フォトコンテストで市町村長賞を受賞しました。これは水源の里連絡協議会(事務局は京都府綾部市)が過疎・高齢化で集落の維持が困難な地域を水源の里と位置づけ集落再生に向けた取り組みとして実施しました。

星さんは「これからもどこにも負けない町の景色を撮りたい」と受賞の感想を話しました。

※写真は最終ページに掲載

協会けんぽの保険料率と被扶養者資格の再確認

協会けんぽの福島支部の健康保険料は平成22年3月分より現在の8.20パーセントから9.33パーセントへ大幅な引き上げとなります。そのため、協会けんぽでは医療費適正化の一環として被扶養者資格の再確認を実施することになりました。

◎問い合わせ…全国健康保険協会福島支部

☎024-523-3916



市町村長賞を受賞した星さん(左)

自動車税に係る 積雪地域の軽減税率 特例措置の廃止

福島県はこれまで、金山町に住所のある方など積雪により一定期間自動車を運行できない地域を対象として、自動車税の税率の特例措置を設けていました。しかし、除雪体制などの充実により1か月以上運行不能となっている地域は無くなっていることなどから、平成22年度以降の自動車税から税率の特例措置を廃止し、他の地域と同様に通常の税率を適用することになりました。

ご理解のほどよろしく申し上げます。

◎問い合わせ

会津地方振興局県税部課税
第二課

☎0242-29-5261

免税軽油を使用される農家のみなさんへ

平成22年度軽油引取税免税証（農業用）の交付申請を3月下旬より受け付けます。交付を希望される方は、農作業を始める前に申請に必要なものを持参し、会津地方振興局で手続きをお願いします。すでに販売店で申請された方は手続き不要です。

▶新規に申請される方

・農業機械及び耕作農地面積の証明書 ・印鑑

※証明書は役場税務係か農業委員会で発行しています。

▶昨年から継続して申請される方

・免税軽油使用者証 ・免税軽油納品書 ・印鑑

・昨年度の免税軽油の引き取りと使用についての報告

※使用者証の有効期限が平成22年11月30日以前の方、または現在使用している機械や田畑の保有面積が昨年と異なる場合は、上記書類と併せて農業機械及び耕作農地面積の証明書が必要です。

▶農作業受託について

農作業のうち基幹的な作業（機械を使用するもの）の全てを受託し、農作業を行う方も免税軽油の使用対象者となります。

◎問い合わせ…会津地方振興局県税部課税第二課

☎0242-29-5264

宮下病院だより

～宮下病院の診療案内～



内科 宮崎 未来 先生

宮下病院には5名の医師と看護師や種々のメディカルスタッフ（医療従事者）として20名以上の職員が控えており、診療は外科・内科および月2回程、整形外科・神経精神科・耳鼻科・皮膚科を行っています。当院では日々、地元を中心とした患者さまが、健康で安心な生活を送れますようサポートしたいと考えております。

今回は、当院での業務についてご案内いたします。

《医師》

当院では急な患者さまにも対応できるように、時間外でも医師が在院しています。

また、患者さまの状態に合わせ往診や訪問看護も行っております。ご相談やご希望される方がいらっしゃいましたら、お気軽にお尋ねください。

《看護師》

受診された際、もしくは入院された際に患者さまのサポートをいたします。患者さまにとって一番身近な存在でもありますので、わからないことや不安なことがありましたらお声をかけてください。

《薬剤師》

薬剤師からは、患者さまのご希望に合わせて処方薬の効果・副作用・使用方法などをご説明いたします。薬が合わないや薬の飲み合わせについての相談も出来ます。

《栄養士》

メタボリック症候群と指摘され悩んでいらっしゃる方はいませんか？当院には、常勤の栄養士がおります。内科受診の上で主治医が必要と判断した場合は希望によって専門の栄養士より食事指導が受けられます。

《出前講座》

宮下病院では出前講座サービスを提供しています。これまでも看護師・薬剤師・栄養士を中心に、様々なテーマで様々な場所で講習会をさせて頂いております。興味のある方、講演を希望される方は当院までご相談ください。

今後とも、地域の皆様がますます安心して生活できるよう、多方面のスタッフと協力しながら医療・介護を支援して参ります。

平成22年度 水質検査計画を策定

町はみなさんに安全で安心な水道水を利用していただくために、毎年水質検査計画を策定し、水質基準に適合する水道水を供給するための定期的な水質検査を行っています。

この計画は水道法施行規則に基づいて水質検査を行う場所・検査項目・検査回数などを定めるものです。平成22年度は水質基準の大きな変更はありませんが、カドミウム及びその化合物が0・01mg/1から0・003mg/1へ改正されます。



安全な水道水の提供に必要な検査

町で管理している水道施設は次の12か所です。町水道の水源は、川口地区簡易水道の中川浄水場が深井戸、それ以外は湧水・浅井戸から取水し、全ての水道施設で塩素による滅菌処理を行っています。それに加えて川口地区簡易水道では急速ろ過処理も行い各家庭に水を供給しています。水源はほとんどが森林地帯の中にあり、付近には工場もなく生活雑排水・肥料・農薬・工場排水などの影響を受ける恐れもないと考えられます。

町の水道施設

簡易水道

- ・川口地区簡易水道
- ・小栗山簡易水道
- ・玉梨八町簡易水道
- ・沼沢簡易水道
- ・横田簡易水道
- ・大塩滝沢簡易水道
- 飲料水供給施設
- ・橋立飲料水供給施設
- ・上大牧飲料水供給施設
- ・下大牧飲料水供給施設
- ・大栗山飲料水供給施設
- ・太郎布飲料水供給施設
- ・土倉飲料水供給施設

定期検査

毎日の検査

町内14か所の給水栓から採水して色・濁り・残留塩素の検査をします。

毎月の検査

各簡易水道施設の給水栓で水質変化の指標となる9項目の検査を行います。（飲料水供給施設は9項目を年2回実施）さらに臭気原因物質の2項目を6月に検査をします。

3か月に1回の検査

各簡易水道施設の給水栓で、9月・12月・3月に消

毒副生成物12項目についての検査を行います。6月は水質基準項目50項目の検査をします。

原水の検査

各簡易水道施設では、藻などが発生しやすくなる6月に消毒前の水を採水し38項目について検査をします。

指標菌検査

病原微生物（クリプトスポリジウムなど）の指標である大腸菌（定量）・嫌気性芽胞菌の2項目は3か月に1回検査をします。

臨時の検査

水源などで次のような水質の変化が発生したときに直ちに実施します。供給する水道水の安全が確保できない恐れがある場合には直ちに取水を停止し

水の安全性が確認されるまで検査を行います。

○原因不明の色・濁り・においなどで水質が著しく悪化したとき

○その他必要なとき

**みなさんのご意見を
お待ちしております**

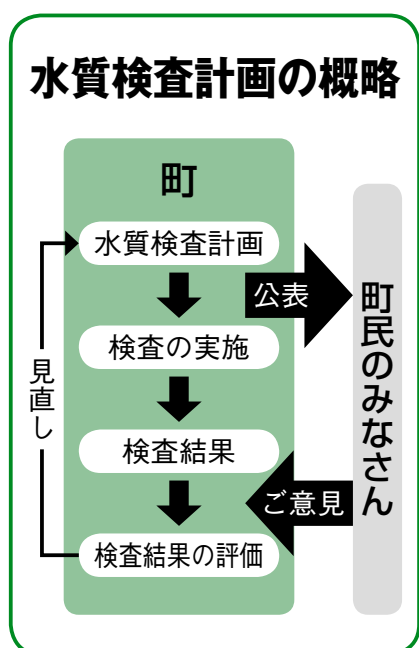
水質検査計画の詳細や検査結果は公表していますので上下水道係までお問い合わせください。

なお、浄水において現在まで異常な水質結果は出ていません。

みなさんからのご意見を今後の水質検査計画の参考にさせていただきます。みなさんの貴重なご意見をお待ちしています。

◎問い合わせ：上下水道係
☎54-5315

水質検査計画の概略



緑のふるさと協力隊活動報告

vol.6
最終回

楽しい時が経つのは早いもので、金山町に来てから一年近くが過ぎ、あっという間にお別れを告げる季節がやってきてしまいました。この一年間農作業手伝い・イベント手伝い・手仕事体験・地域の人たちへの取材など幅広く活動させていただきました。

こんなに多様な経験をしたことも多くの人たちと関わったこともなく、今まで生きてきた中で一番学びの多い時間を過ごしました。

地域の人たちに出会い、関わり、励まされてきて感謝してもきれないほどの優しさをもらいました。私は金山町で活動することができて幸運だったと心から感じています。

さて、金山の今を見つめながら活動をしてきて強く感じたのは昔から伝わってきている地域の伝統行事や文化が伝わらなくなりつつあることです。生活スタイルなど時代の流れに沿って変化していくことは仕方ないことかもしれない

が、このまま消えてしまうにはもったいない伝統が金山にはたくさんあります。今はインターネットを利用すればいつでもどこでも何でも手に入る時代です。しかし、その土地らしさというのとは、そこでき感じる



企画にも参加できた上横田地区の雪まつり

四季がはつきりしてどの季節も美しく山に行けば山菜やきのこが採れ、田畑にはおいしくて甘みのある農作物が育つ。冬はお茶飲みをしながら手仕事に精を出す

して春に備える。ここでの暮らしは他のどこに行っても手に入らない大切な金山の文化です。そしてその生活と共に生きてきた行事は素晴らしい伝統です。文化や伝統はつないでいく人はいなくなれば消えてしまいます。そして消えてしまったら二度とかえってきません。どうか、ここにしかない金山らしさを大切に守っていつてくださいます。

一年間本当にお世話になりました。地域のみなさんが温かく見守っていてくださったおかげで毎日の活動が楽しくて仕方がありませんでした。幸せだと感じる

緑のふるさと協力隊

都築朋恵

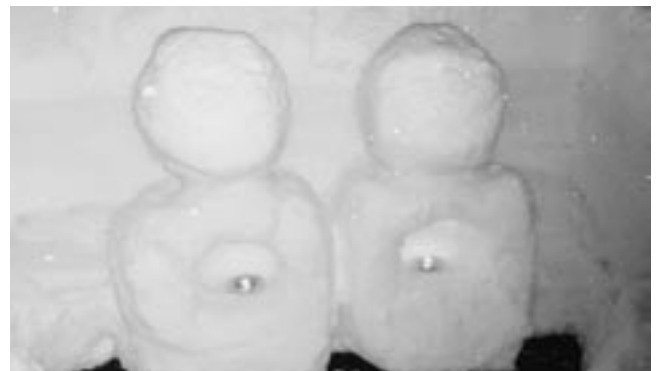
巨大なすべり台も完成 上横田地区で雪まつりが開かれる

ふるさとふれあい雪まつりが2月11日上横田地区で行われました。これは、上横田地区・横田地区青少年健全育成会・緑のふるさと協力隊が主催したものです。雪まつりでは雪合戦やわら細工の実演などが行われ、来場者にはおでんやおにぎりなどが振る舞われました。夜には自宅前に作られた雪だるまや雪像にキャンドルがともされ地区全体が幻想的な雰囲気になりました。

話題の
散歩道



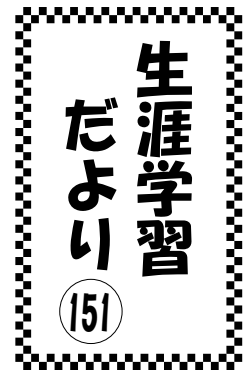
振る舞われたおでんやおにぎりを食べる子供たち



キャンドルがともされた雪だるま



生涯学習のマスコット
マナビィくん



地域での女性活動のこれからを学ぶ 女性のための講演会を開催

低迷している女性活動の道筋を見いだすため、三島町の議会議員として活躍中の五十嵐乃里枝さんを講師に迎えて、「女性がつくる地域の未来」と題した講演会と座談会を2月9日にゆうゆう館で行い20名が参加しました。



女性活動の問題を探ります

五十嵐さんは三島町も女性活動が停滞している点で金山町と同じような状況であることにふれ、「苦労するけれどもやってみてからの達成感はすばらしいことに気づいてもらいたい」「新しく婦人会のような組織を作ることはなく、今ある地域の組織を充実させて活動してもらいたい」と女性活動の励めをユーモアを交えながら話しました。

地区女性活動に関するアンケート結果について
平成19年5月の町婦人会の解散後の地域での女性活動状況を調査するため、昨年12月に30代～70代の女性、約100名にアンケート



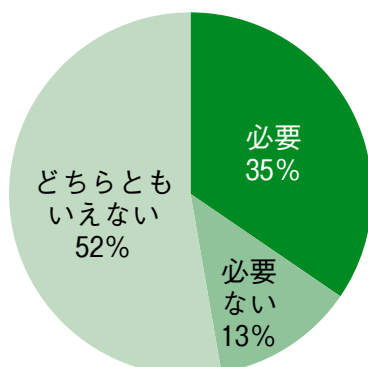
講師の問いに考えこむ参加者

トを実施しました。
(回収率は65%)
アンケートの結果をみると女性グループの必要性は感じているが仕事や家事が忙しい、役員などはやりたくないなどの意見が多くみられました。
以前のような婦人会の組織ではなく新しい活動のあり方を望んでいるようです。

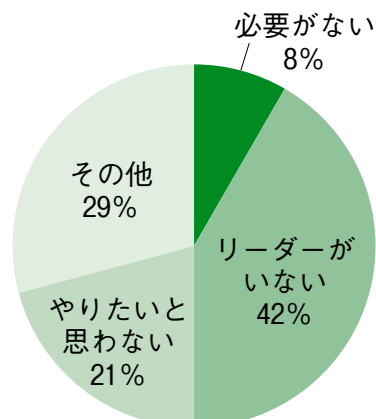


アンケート結果

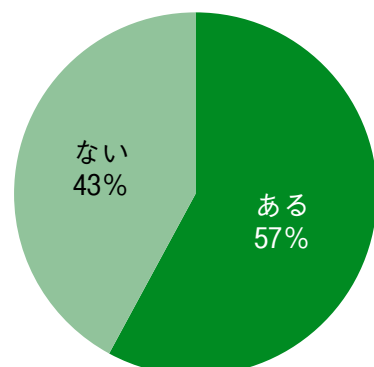
以前のような女性グループは必要か



活動しているグループがない理由は



あなたの地区では共通の趣味を持った方々が活動しているグループまたは女性の方が主体的に活動しているグループはありますか



こだわりのみそづくりが評価

渡部 真明 さん（横田）



おいしいみそを追求する渡部さん

今月は（財）福島県観光物産交流協会が主催する福島県観光みやげ品推薦審査会で合格した「蔵出し（太一）こうじ味噌」を作る渡部麴屋の渡部真明さん（横田）にお話を伺いました。

残したいみそづくり

「家業である麴屋を継ぐために金山に戻ってきてきょううど2年になります。長年続いてきた麴屋という大きな基盤があったので一から事業を始めるよりは比較的やりやすかったです。昔ながらの製法を残していくことも大事だと考え、手作りのみそづくりを守っています。そのため天候・温度・湿度の管理や常に変化するみその品質を一定に保つことが難しいと感じます」と渡部さんはみそづくりの奥深さを話します。

誇れる味

「自信を持っているのはやっぱり味です。材料はもちろん国産で、豆・麴・塩・煮汁以外のものは入れない無添加の体に優しいみそづくりでこだわりの味を持っています。そしてなにより衛生

面には最大限の注意を払い、お客さまにどうすれば喜んでもらえるかを常に考えながらみそづくりに取り組んでいます」と話す渡部さんの顔には確固たる自信が伺えます。



仕込んだみその確認作業

商品をもっと多くの人に

「今も東京都のスーパーなどで販売をしています。が、これからはもっと販路を拡大していきたいと考えています。町には多くの宝と言え食材が数多く眠っていると思います。それ自分たちがただ食べるだけではなく、もっと外部に発信していけば町の活性化にもつながっていくと思います」と渡部さんは今後の展望を熱く話しました。

低コスト稲作栽培と金山町農業の展開についての講演会

米価が低迷し肥料・農薬などの経費が増大する中で、コストを抑えた稲作づくりと金山町農業の今後の展開についての講演会が開かれます。

- ▶日時 3月16日（火）
午後1時30分～
- ▶場所 横田公民館
- ▶講師 手代木 昌宏 氏
（会津坂下農業改良普及所次長）
菅家 文左衛門 氏
（猪苗代地域資源循環型社会推進業務嘱託員農学博士）
- ▶主催 金山町・JA会津みどり金山総合支店
- ◎問い合わせ…農林観光係
☎54-5321

いきいき生活倶楽部参加者募集

町社会福祉協議会では、高齢者が生きがいを持って生活できるようにいきいき生活倶楽部を開催し、健康体操や創作活動などに取り組んでいます。

- ▶開催場所
・本名公民館・玉梨集会所・山入集会所
・ゆうゆう館・横田公民館
- ▶開催時間
午前10時～午後3時
※開催する曜日は会場によって異なります。
- ▶対象者
おおむね65歳以上の方
- ▶参加費
1回850円（弁当持参の方は150円）
※継続参加の方は申し込み不要です。
- ◎申し込み・問い合わせ
金山町社会福祉協議会（ゆうゆう館内）
☎55-3336

☆ あたらしい本が入りました ☆

児童向け ドラえもん 1～5

藤子・F・不二雄 著 (小学館)

～藤子・F・不二雄の大全集。厚さ5cmの本で見ごたえあります。～



一般向け カッコウの卵は誰のもの

東野 圭吾 著 (光文社)

～元スキー選手の男とその娘との秘密をひもといていくミステリー。～

一般向け わすれられないおくりもの

スーザン・バーレイ 作・絵

小川 仁央 訳 (評論社)

～野原のみんな、ひとりひとりにアナグマが残していったすてきなおくりものとは…。～



◆図書館の利用状況 (2月分)

月刊貸出冊数 61冊

(うち児童書 29冊)

◆県立図書館本の紹介

○ささいなこともすぐ「動揺」してしまうあなたへ

エイレン・N・アーロン著 (講談社)

○子どものお弁当

陣田 靖子 著 (家の光協会)

○はじめての男の手料理

山本 麗子 著 (講談社)

貸し出しは1人3冊まで、貸し出し期間は2週間です。土曜日にも利用できます。

◎問い合わせ 中央公民館

☎ 54-5360

あの人この人

2月届出 (敬称略)

こんにちは赤ちゃん

該当はありませんでした。

お二人で幸せに



{ 折 笠 正 之 (本 名)
金 成 千 枝 美 (上横田)

霊よ安らかに

鈴木 留 七 (86歳) 宮 崎
酒 井 カツヨ (88歳) 滝 沢
星 サツキ (86歳) 上 田
栗 田 シノブ (98歳) 本 名
渡 部 徳 衛 (79歳) 川 口
森 谷 茂 男 (60歳) 上大牧
横 田 早 苗 (81歳) 越 川

※このコーナーに掲載を希望されない方は、届け出時に申し出て下さい。

金山町の人口 (3月1日現在)

世 帯 数	1,138世帯	(- 2)
人 口	2,616人	(- 7)
男	1,234人	(- 1)
女	1,382人	(- 6)

※ () 内は先月比

診療所歯科だより



歯磨き粉

市川公久 歯科医



今の歯磨き粉はフッ素入り・粒々が歯を白くする・塩で歯茎を引き締める・歯周病菌と戦うなどいろいろなものが売られているのでこれまた選ぶのに困ってしまいますね。

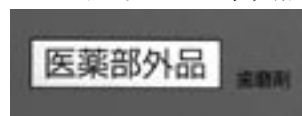
歯磨き粉は薬事法上「医薬部外品」ということになります。治療を目的とし薬理作用があるものを「医薬品」といい、予防目的としているものを「医薬部外品」といいます。医薬部外品でも「薬用」と表示されているものはおおむね両者の中間に位置しますが、やはり治療の効果はなく予防的であると言えます。

上記の歯みがき粉の効能書も決して嘘ではありませんが、予防的ですからそれほどの効果は期待できないと思います。

しかしせっかく効能があるものなので、それらを最大限に発揮させるために磨いた後にあまり激しいうがいをして薬効成分を全部洗い流してしまわないように軽いうがいにとどめるようにしましょう。

◎問い合わせ…金山町国保診療所

☎ 54-2031



歯磨き粉などにある医薬部外品の表示



かまくらとトラが合体した横田孝則くん（横田）の作品カマトラ



横田地区青少年健全育成会作成の大蛇（横田）

個性豊かな 雪像を作成

多くの来場者でにぎわいをみせた
会津かねやま雪まつり。
雪まつりの開催に合わせて町内に
5体の雪像が作られました。
ご協力いただいた作品を紹介します。



渡部伝吉さん（水沼）の作品アンパンマン



ダルマとトラが並ぶ中丸隆さん（大志）宅前



大仏さまは横田和弘さん（越川）の作品



水源の里フォトコンテスト
市町村長賞受賞

「峻烈溪谷」撮影 星賢孝さん（記事9ページ）